

逗子ロータリークラブ Weekly Report



第2741回例会

2018-2019 No.26 2019年1月17日



インスピレーションになる

E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp

Website: <http://www.zushirc.com/>

例会日
 第1・2・4 木曜日 12:30
 第3 木曜日 18:30
 第5 木曜日 18:00
 例会場:「カンティーナ」
 逗子市新宿 1-3-15
 TEL: 046-870-6440
 事務所: 逗子市桜山 6-3-29
 TEL&FAX: 046-873-0226

会長◆山本 由夫
 会長代行◆大野 宏一
 副会長◆福嶋 謙之輔
 鈴木 安之
 幹事◆清水 恵子
 SAA◆矢部 房男
 会計◆岡本 久
 直前会長◆村松 邦彦
 会報委員長◆宝子山 泰久

本日の進行 (18:45)
 新年会 (ご同伴)
 於: 日影茶屋
 一次回のお知らせ—
 1月24日(12:30)
 職業奉仕
 森澤義一会員
 「相続、認知症とお金の不安を解消 家族信託」

—2740回 例会記録

2019年1月10日—

山本会長の時間 (代理 鈴木安之副会長)



皆様こんにちは。本日は、山本会長がインフルエンザの為、代理を務めさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。平成最後の正月となり、今年5月からは、新年号となります。

年号となります。

年号が変わった年は、事件がよくあると言われております。今年においては、富士山や、南海トラフ地震の予兆があると言われ、心配事の1つであります。又、科学の進歩においては著しいスピードで、びっくり致します。AIやITの技術の分野では、以前は10年で一昔、今は1年で一昔というスピードで変わっていきます。その進歩の早さに、ついて行くよう、これからの方達は大変だと思います。

それから、世界の事情といたしましては、リーマンショックの影響で、2京7000兆円の金のばらまきが行われたと言われ、今世界的にバブルの頂点にきていると思います。又、2019年末から2020年には大変な恐慌が起こるのではないかと、そして、景気後退の可能性が爆発する可能性があると思われまます。それから、最後に、私のもう一つ気になる事といたしましては、各国のポピュリズム、ナショナリズムの台頭と言いますか、自国第一主義になっている気がします。お互いの国が援護をむき出しにしている事が怖い傾向ではないかと感じております。

本日は浜銀総合研究所の遠藤様に卓話をお願いしておりますので、この辺りのお話も聞けるのではないかと考えております。どちらにしても、この2019年が何もなくて、良い年であるようにと願うばかりであり、ご挨拶と代えさせていただきます。ありがとうございました。

幹事報告

清水幹事 到着物: ロータリーの友 1月号、ガバナー月信 1月号

1月ロータリーレート: \$1=112円

開催案内: ・2/3 (日) 15:45~

於: 崎陽軒ジャスト1号館8階会議室

「第2780・2590地区合同奨学生帰国報告会」

・2/2 (土) 15:00~ 於: 第1相澤ビル6階会議室

「青少年交換オリエンテーション」

その他: 相模原かめりあRCが2018年9月13日に国際ロータリークラブに認証されました。4月14日(日)12時よりホテルセンチュリー相模大野8階にてチャーターナイトを開催致します。

委員会報告 村松雑誌委員長: 今月もロータリーの友より、興味深いものを抜粋致しました。今月は職業奉仕月間です。わかりやすく書かれておりますので是非ご一読下さい。

岩堀親睦委員長: 来週は日影茶屋にて同伴新年会を開催致します。新春らしい催し物をご用意しておりますので、楽しみにして下さい。

1月理事会報告

- 忘年会 12/20 (木) について: 事業・会計報告→承認
- 新年会 1/17 (木) について: 日影茶屋にて開催。18時受付、18時45分スタート、20時45分終了予定。当日会費 6,000円 →承認
- 予算執行状況報告 →承認
- 2/21 (木) 100%出席例会について: 18時~22時30分 哉吉にて実施。当日会費 2,000円 →承認
- 3/2 (土) 第2グループ I,M について: 逗子 RC 劇団にて寸劇を行う。内容は水戸黄門で検討中。 →承認
- その他: 逗子葉山ソロプチミストからトランペットチャリティーコンサートの協力依頼あり。

財団ニコニコ 矢部 (光)、菊池、北島 各\$10

米山ニコニコ 菊池、北島 各 1,000円

【出席報告】 会員数 47名 (出席免除 3名)
 出席者 23名 出席率 52.27%

見通し：県内景気の回復続くも増税後は弱含み

2019 年度の県内経済は回復基調を維持しよう。まず家計部門では、労働需給のひっ迫により、雇用・所得情勢の改善が続くと予想される。こうした雇用・所得情勢の改善が家計の消費活動を支えよう。また 2019 年 10 月の消費税増税前には駆け込み需要が発生するため、個人消費が大きく増加すると考えられる。ただ増税後は駆け込み需要の反動で個人消費が落ち込むため、年末の景気はやや調整色が強まる見通しである。次に、企業部門では、中国経済の減速を背景に輸出の増勢が鈍ると予想される。その一方で、設備投資は 2020 年東京五輪に向けた関連投資の増加を背景に高水準で推移すると予想される。以上のような景気の姿を実質県内総生産で示すと、2018 年度は前年比 1.0% 増になると見込んだ。2019 年度についても同 0.9% 増と消費税増税のかく乱はあるもののプラス成長が続くと予測した。



介護離職について



浜銀総合研究所

2025 年には団塊の世代の全員が 75 歳以上となり、年齢が健康寿命（健康上の問題がなく日常生活を送れる期間）を超えるため、介護に関わる問題が深刻化する恐れがある。団塊の世代の介護を担う可能性が大きい団塊ジュニア世代はこれまでの世代に比べて独身者の割合が高く、兄弟姉妹数が少ないため、介護の負担を分散することが困難である。また、政府の方針をみる限り、今後の介護のスタイルは在宅介護が主流となる可能性が高いため、この先、団塊ジュニア世代を中心に介護離職に陥る者が増加すると考えられる。介護離職問題に備えるためには、単に仕事と介護の両立支援制度を拡充するだけでなく、社員に対して両立支援制度の中身を周知徹底することが重要である。また会社全体で、介護に直面する社員を支えるために、個々の社員の働き方を見直すことも必要となろう。

2025 年に向けて準備しておくこと：①介護休業制度の意味を周知する。②2025 年に向けて可能な範囲で人材の確保を進める。③サクセッション・プランを準備しておく。※サクセッション・プランとは、後継者育成計画のこと。管理職が親の介護で突然不在となり、組織が機能不全に陥ることを防ぐ（代役が誰なのかを企業が把握しておく）

担当：大下

ニコニコBOX 本日合計 ￥25,000 累計 ￥1,067,000

鈴木（安）君…明けましておめでとうございます。山本会長インフルエンザにて休み、代理を勤めさせていただきます。

清水（恵）さん…山本由夫年度後半も宜しく。

矢部（光）君…新年お目度うございます。浜銀総研遠藤裕基様卓話よろしく！！

橘（武）君…謹賀新年

山科君…本年もよろしく申し上げます。

矢部（房）君…新年あけましておめでとうございます。

松井君…明けましておめでとうございます。本年も宜しく申し上げます。

村松君…寒い日々が続きます。本年もよろしく申し上げます。

草柳君…新年あけましておめでとうございます。本日の卓話期待您的。

三宅君…本年もよろしく申し上げます。

藤吉君…今年もよろしく申し上げます。

桐田君…インフルエンザがはやっています。お気を付け！！

菊池君…本年もよろしく申し上げます。

北島君…昨年はお世話になりました。本年も宜しくお願い致します。

山本（三）さん…本年も宜しくお願い申し上げます。

服部君…おめでとうございます。

匂坂君…本年も宜しくお願い致します。

大下君…新年明けましておめでとうございます。外も寒い相場も寒い。

岡本（一）君…今年も宜しく申し上げます。